

公募型プロポーザル選定委員会議事録

業務名：令和8年度地域農業将来ビジョン構築支援業務

項目	内容
1 日時	令和8年6月4日（木）10時00分から12時00分まで
2 場所	広島県庁本館6階 601会議室
3 出席委員	（農林水産局）農業経営課長、販売・連携推進課長、農業生産課参事、農業技術課長 （地域政策局）中山間地域振興課長
4 議題	令和8年度地域農業将来ビジョン構築支援業務の委託事業者の選定
5 担当部署	農林水産局農業経営課
6 開催方法	1 参集 2 持ち回り
7 議事内容	<p>1 審査方法 提案書をもとにプレゼンテーションを実施し、選定委員会において審査の上、審査結果が標準的以上と評価できる提案者（60点以上）の中から最高得点を得た者を最優秀提案者として選定した。</p> <p>2 審査結果 （1）提案者（5社） 提案者A：有限責任監査法人トーマツ 提案者B：ひろぎんグループ 提案者C：大和フード&アグリ株式会社 提案者D：株式会社ブレインワークス 提案者E：アグリコネクト株式会社</p> <p>（2）審査対象者の評価値 別紙「公募型プロポーザル結果一覧」及び「（別紙）令和8年度地域農業将来ビジョン構築支援業務に係る企画提案公募審査結果」のとおり。</p> <p>（3）最優秀提案者及び選定理由 ア 最優秀提案者：アグリコネクト株式会社 イ 選定理由：各選定委員による採点結果の合計得点が標準的以上（60点以上）の者の中で最高得点であったため。</p>

(4) 評価

A社・・・地域計画策定支援の経験に基づいた、将来ビジョン作成のための具体的提案・実現体制を評価。

B社・・・地域に拠点を持つ強みを活かした伴走支援による合意形成のスタイル及び独自の農業研修について提案を評価。

C社・・・地域の話し合い準備に重点する姿勢と企業の情報収集の具体的提案を評価。

D社・・・10年後の耕作者不在リスクの可視化や熟練農家のノウハウの活用等、オリジナリティを評価。

E社・・・バリューチェーン全体を俯瞰した戦略的な提案、教育・伴走による手厚い研修体制を評価。